

市内から1人・2団体が受彰 エイジレス・ライフ実践者など

内閣府が表彰する「エイジレス・ライフ及び社会参加活動実践事例」に市内の森京子さん(75歳、早川)と小園6区自衛パトロール隊(溝口修代表)、高座豚研究班(遠藤成子代表)が選ばれました。

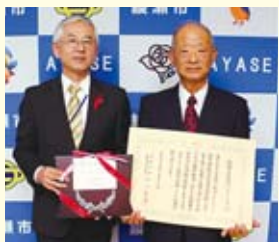
同府は、年齢にとらわれず、自らの責任と能力で自由に生き生きとした生活を送ったり、積極的に社会参加活動に取り組んだりしている高齢者を毎年表彰しています。今年度実践事例として決定したのは、全国から推薦があった94人・77団体のうち55人・46団体で、県内では綾瀬市の1人・2団体が選ばれました。

10月2日、市長から受彰者へ同府から贈られた賞状と記念品を手渡しました。市長は、長年の活動に対する労いとお祝いの言葉を掛け、人生100年時代に入り一人一人が、生涯生きがいをもって社会に参加することの大切さについて話しました。

図高齢介護課 ☎70・5616。



▲森京子さん



▲小園6区自衛パトロール隊
(溝口修代表)



▲高座豚研究班(遠藤成子代表)

40人17団体の栄誉をたたえて 市表彰式典開催

11月1日、オーエンス文化会館で市表彰式典を行いました。表彰者は次のとおりです(順不同、敬称略)。
図秘書広報課 ☎70・5648。



▲伊藤祐彦氏



▲綱島淳子氏

▼自治功労表彰(教育委員)

▼一般表彰(公共の福祉の)

会委員として永年にわたり
教育行政の発展に貢献
伊藤祐彦(寺尾北)
農業委員会委員として永
年にわたり市政の発展に貢
献
▼綱島淳子(深谷中)

増進に貢献)▼清水盛雄(吉岡東)▼増田若男(落合南)▼瀬田智恵子(落合南)▼齋藤守(綾西)▼川瀬精康(早川)▼山田子(綾西)▼脇本洋子(上土棚北)▼金嶋富久子(深谷南)▼川島和子(深谷中)▼栗原久代(小園)▼山田泰士(寺尾北)▼畑場恒夫(夢川)▼高松幸男(上土棚北)▼木村嘉量(早川)▼長沼邦紘(大上)▼宮本敏三(小園)▼高橋正太郎(早川城山)▼佐藤和美(寺尾中)▼太田淑夫(綾西)▼高嶋慶昭(深谷中)▼大村光弘(深谷中)▼川居静子(小園南)▼青俊三(大上)▼

田中俊一(落合南)▼福富典子(寺尾北)▼石田早苗(早川)▼内藤重隆(深谷上)▼池田久雄(小園)▼小田原禎(寺尾中)▼佐藤勝美(大上)▼菅原康子(上土棚南)▼伊澤義一(深谷上)▼山田亮(上土棚南)▼鈴木直仁(落合南)
《教育・文化の振興に貢献》
▼佐々木淳一(寺尾北)▼山内敏子(小園)
《スポーツ・芸術の分野における優れた功績》▼中村紗華(小園)▼佐伯友紀奈(上土棚南)▼生蘭高等専修学校男子卓球部▼綾北「Mercury winds」with「JHS」
《ボランティア活動》▼大正琴・ベル・朗読劇団ON E♡ハート▼比留川第3公園愛護会▼山崎地区綾南公園愛護会▼オールド・ステーション愛護会▼ちびっこ広場愛護会▼なかよし公園愛護会▼風車公園愛護会▼桃並公園愛護会▼やぶね地域公園愛護会▼ぞうさん公園愛護会▼綾西公園愛護会▼綾西第5公園愛護会▼綾西緑地愛護会▼本郷公園愛護会▼たんぽぽおはなし会

タイム スリップ

市指定文化財を巡る
～笠間家のギンモクセイ～

市教育委員会では、市内の文化財のうち重要なものを市文化財に指定しています。今回は、「笠間家のギンモクセイ」(早川3114)を紹介し

ます。このギンモクセイは、推定樹齢約130年で、過去には「かながわの名木100選」に選定されたこともあり、平成26年には市文化財(記念物)に指定しました。

同じモクセイ科の植物でよく似た名前のキンモクセイはオレンジ色の花ですが、ギンモクセイは白い花を付けます。清楚なイメージから「初恋」「高潔」といった花言葉が付いており、9月下旬～10月上旬にかけて花が咲くと、甘く優雅で繊細な香りがほのかにします。

図生涯学習課 ☎70・5637。



◀ギンモクセイ

ギンモクセイ
の花▶



あやせ スポレポ!



剣道連盟

岡三田

☎090・

6932・7886

まちかど特派員 馬場正勝



市剣道連盟は、創始者の堀田太郎さんの下、昭和50年に設立。現在の会員数は小学生から一般の方まで185人です。市内の各種大会運営、指導者講習、中学生の試合審判、県・他市の大会への選手と審判員の派遣や毎月の合同稽古の活動をしています。
会長の三田和慧さんは県内唯一の女性会長で、剣道とは「剣道具を着けて竹刀を用い、一対一で打ち合う競技ですが、心身を鍛錬し、人間形成を目指すもので、精神的な奥深さがある」と語ってくれました。



自分を高めるために剣道を始めて20年の味志さんは、剣道を通じて互いを理解し合い、人間性の向上を図る「交剣知愛」という言葉が好きとのこと。上達する極意は「切り返しと打ち込みと掛け稽古です」と教えてくれました。
稽古中の女子中学生は「新しい技をマスターできて、稽古が楽しいです」と汗を拭いながら笑顔で話してくれました。
打ち合いの時に床から「ドドン」と響いてくる迫力、そして凛々しく礼節ある姿にとっても感動しました。

